

平成 23 年度入学式式辞

この度の東日本大震災により東北地方を中心に広い地域で甚大な被害があり、数多くの方が今なお厳しい避難生活をされています。式辞に先立ち、震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

東北、関東を中心に多くの学校で入学式が中止となっていますが、当校ではこのように入学式が挙行できますことは、たいへんありがたいことだと思っております。

ここに、当校に入学されました 19 名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

ご参列の保護者の方々にも、心よりお祝いを申し上げます。

また、この度はご多忙にもかかわらず、岐阜県議会議員の先生方をはじめ、可児市長様ほか、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。皆様方には平素から本校の教育に多大なご支援、ご協力を賜っておりますことに、この場をお借りしまして改めて厚く御礼申し上げます。

さて、本校は平成 16 年に花と緑に関する専門的な知識と技術を有する人材を育成することを目的に創立され、今年で 8 年目を迎えます。この間、上級マイスター科では 39 名、マイスター科では 110 名の卒業生が社会に巣立ち、それぞれの分野で活躍をしています。

開校以来の当校の教育の特徴は、どの分野に進む学生にも植物を生産することからそれらを用いた装飾、造園まで幅広い知識、技術を修得させ、いろんな場面で対応できるようにするとともに、社会の現場での即戦力となるよう、実践を重視した授業が組まれていることにあります。

皆さんが園芸の道を志されたということは、選ばれた人だと思ってください。花は人の心を癒し、人生の節目にはなくてはならないものです。震災後の自粛ムードで花の消費も冷え込んでいますが、こういう時にこそ花の本領が発揮されるときで、被災された人々の心を花で癒したいものです。そういう意味でも、これからここで学んだ知識や技術をもとに、園芸の仕事につけるのは幸せなことで誇れることなのです。私自身のことを申し上げますと、小学生の頃に植物に興味をもち、園芸植物を栽培し始め、中学校では進路をはっきり園芸分野と決めていました。大学に入るまでは、私のような園芸に興味をもつ友人は周りにはほとんどいませんでした。そしてこのような進路を選んでよかったと、今でも思っています。皆さんもこれまでの人生のどこかで園芸に興味をもつきっかけを得、将来の仕事を園芸と決め、当校に入学して来られたのだと思います。多分、私と同様、皆さんもこれまでに周囲に園芸や植物に興味をもち、園芸を将来の職業と決めている友人はそんなにも多くなかったと思います。つまり、皆さんは選ばれた稀有な存在なのです。当校の学びで、先輩や仲間と交流し、様々な分野の先生方と議論し、自分を高めて下さい。そして、豊かな感性と柔軟な発想をもった、現場で必要とされるなくてはならない人材となってください。

ここで、これから学ぶにあたり、先人の残されたある言葉を紹介したいと思います。そ

の言葉は、「子曰 学而不思則罔 思而不学則殆（子曰く 学びて思わざれば^{くら}罔し、思いて学ばざれば^{あやう}殆し）」で、これは孔子の論語にある有名な言葉です。先ず最初の「学びて思わざれば^{くら}罔し」とは、知識を学んでも、問題意識をもって自分で考えなければだめだということです。教師が教えてくれることを学ぶだけではだめで、自分のなかから出てきた問題を意識し、その問題がどのようにすれば解決できるかを自分で考えなさいということです。例えば、庭の作り方を学校で教わるとします。その場合、人に喜ばれる庭を自分なりに作るとしたら、どのような庭を作ればいいか自分で考えるのです。また、花の栽培の仕方を学んだら、実際場で決められた出荷時期に花を咲かせ、生産するにはどのように栽培するのか考えるということになります。次に「思いて学ばざれば^{あやう}殆し」とは、問題意識をもっていても知識がなければ、危ないということということです。こういうことをしたいと思っ
ていても、よく考えもせずに突進したら、とんでもない結果になるということでもあります。

つまり、これからの学びは、これまでと違って人に言われてするものでなく、自ら進んで行うもので、それらを社会に活かしていかなければならないのです。そうすれば、自ずと、この言葉のような学びが必要になってくるはずです。このことはこれから当校で学ぼうとする新入生だけに限ったことではなく、既に入學し、1年が終わった上級生についても同様です。最初にもふれましたように震災では大変な被害があり、その復興に日本の将来がかかっています。将来の日本をつくって行くのは、ここにいる君たち若者です。どのような日本にして行くのか真剣に考え、その力となれるような人材になってくれることを願っています。

以上の言葉を胸に、花と緑を扱える仕事に就けることを誇りとし皆さんは勉学に励んでください。その学びを私たち教職員が一丸となりサポートして行きますので、学生の皆さんは安心して学生生活を過ごしてください。また、保護者の皆様も安心して私たちにお任せください。今日、ご出席いただきました御来賓の皆様におかれましてもこれまでも益
してのご支援、ご協力のほどお願いいたします。

最後に、新入生の皆さん一人一人が、心身ともに健康で、有意義な学生生活を全うされることを切に願い、私の式辞と致します。

平成 23 年 4 月吉日

岐阜県立国際園芸アカデミー学長 上田善弘